

SELEN

デジタルワイヤレスカメラセット

SWL-3000

取扱説明書



このたびは、セレン製デジタルワイヤレスカメラセット SWL-3000 をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本機を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に本書を必ずお読みください。

本書はいつでも確認できるよう、わかりやすい場所に保管してください。

目次

■ 製品特長	4
■ 安全上のご注意	6
■ 使用上のご注意	10
■ 梱包内容	19
■ 各部の名称とはたらき	20
■ ご使用前の準備	24
■ カメラと本体の設置	28
■ 画面表示アイコン	31
■ クイックメニュー	32
■ メインメニュー	35
■ システム	36
ネットワーク	36
日時設定	36
言語	37
録画モード	37
SD/USB フォーマット	38
記録媒体	40
画面表示アイコン	42
システム情報	42
システム更新	43
画面自動切替表示間隔	43
カメラマイクミュート	44
設定初期化	44
モニター輝度	44
モニター音量	45
アラーム音量	45
省電力モード	45
■ 録画	47
スケジュール	48
動体検知	51

赤外線感知.....	54
■再生.....	55
■カメラ.....	60
カメラペアリング.....	60
カメラ表示 ON/OFF.....	62
解像度・画質設定.....	62
録画時間の目安.....	63
表示レスポンス.....	64
カメラ輝度.....	64
■アラーム.....	65
■外部モニター接続.....	66
■スマートフォン・タブレットの接続準備.....	68
■ネットワーク設定.....	69
ネットワークパスワード.....	69
ネットワークアドレス.....	70
通知.....	71
ネットワーク情報.....	73
■スマートフォン・タブレットの接続.....	74
■アプリの機能.....	76
■故障かなと思ったら.....	79
■仕様.....	87
保証とアフターサービス.....	90

本書の表記について

- 本書では SWL-3000 を必要に応じて「本体」、「本機」、「本製品」、「カメラ」と表記しています。
- 本書では本体の操作手順を【タッチパネル】と【リモコン】に分けて表記しています。
- 本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

■ 製品特長

○高解像度 1920x1080 ワイヤレスカメラ

精細なフルハイビジョン画質の映像を撮影し、本体へ送信します。

○10.1 型タッチパネルモニター

タッチパネル式のモニターにより、直感的な操作を行うことができます。従来のアナログ方式のカメラ映像に比べ、格段に画質が向上しています。パネルの解像度は 1024x600（水平×垂直）ですが、フルハイビジョンのテレビや PC モニターなどの外部モニターに接続することでより鮮明な映像を見ることができます。リモコンでの操作も可能です。

※ 本製品はマウス操作には対応していません。

○通信距離 約 200m

カメラと本体の間の通信距離は見通しの良い環境で約 200m です。

（当社実測値）

※ 設置環境により通信距離は増減します。

※ カメラには AC アダプターの接続が必要です。

○カメラ最大 4 台接続

本体にカメラを最大 4 台まで接続することができます。4 台同時録画が可能です。

※ 増設用カメラ 型式：SEC-WL3000（別売）

※ 当社製 SWL-1000、SWL-2000 のカメラ、本体とは互換性がないので接続はできません。

○夜間撮影対応

カメラに搭載された赤外線 LED により、暗い場所でも白黒映像で監視および録画を行うことができます。暗視撮影可能距離は約 10m です。

※ 暗視は赤外線の影響による表面反射により機能します。対象物までの距離が 10m を超える場合は映像を撮影できないことや動体検知が機能しないことがあります。

○屋外にも設置可能な防水型カメラ

カメラは IP66 相当の防水性能を有しますが、完全防水仕様ではありません。直接雨水のかからない天井、軒下に設置してください。

※ 本体は屋内使用専用です。

○様々な記録媒体に録画が可能

SD メモリーカード（最大 128GB）、USB メモリー（最大 128GB）、外付ハードディスク（最大 3TB）に映像を録画できます。

※ 本製品は USB バスパワー駆動のハードディスクには対応しておりません。（ポータブルハードディスクなど）

○様々な録画方法

録画方法には、スケジュール録画、動体検知録画、赤外線感知録画、手動録画の 4 種類があります。

○遠隔監視用アプリ

専用アプリ [GoCamPro] で iOS/Android スマートフォンおよびタブレットにてライブ映像の確認や録画データの再生等を行うことができます。

※同時アクセス数は最大 3 ユーザーです。



※アプリでは音声は出力されません。

※iOS 9.0 / Android 4.0 以降対応



■安全上のご注意






(必ずお守りください)








お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくため、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示	表示の意味
 警告	『取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されること』を示します。
 注意	『取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定されるか、または物的損害の発生が想定されること』を示します。








お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

図記号	図記号の意味
 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	指示する行為の強制（必ず実行していただく）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 警告	
 指示 煙が出ている、変な臭いがするなど、異常なときは、ACアダプターをすぐ抜く!! 異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと AC アダプターをコンセントから抜き、販売店に修理をご依頼ください。	 分解禁止 本体を分解したり、改造したりしない 内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。また、改造すると、ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は、販売店にご依頼ください。
 ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因となることがあります。	 禁止 不安定な場所には取り付け ない 落下するなど、けがの原因となります。

 <p>落としたり、キャビネットを破損したりした場合は使わない 火災や感電の原因となります。</p>	 <p>電源コードを傷つけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 重いものをのせない ● 引っ張らない ● 無理に曲げない ● ねじらない ● 加熱しない ● 加工しない ● 束ねない
 <p>雷が鳴り出したら本体およびACアダプターには触れない 感電の原因となります。</p>	<p>コードに傷がつくと、火災や感電、故障の原因となります。電源コードの芯線が露出したり、断線したりするなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。</p>
 <p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない 交流 100V 以外の電圧で使用したり、配線器具の定格電流を超えて使用したりすると、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。</p>	 <p>AC アダプターは根元まで確実に差し込む</p> <p>差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。また、傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。</p>
 <p>AC アダプターなどは、付属又は指定のものを使う 指定以外のものを使用すると、</p>	 <p>AC アダプターを抜き差しするときは、コードを持って引っ張らない</p>

<p>電圧・電流値や+-の極性が異なっていることがあるため、火災の原因になります。</p>	<p>コードを引っ張って抜くと、コードが破損し、火災や感電の原因になります。</p>
---	--

 注意	
<p> 禁止 湿気やほこりの多い場所に設置しない</p> <p>火災や感電、故障の原因になります。</p>	<p> 禁止 振動や強い衝撃を与えない</p> <p>火災や感電、故障の原因になります。</p>
<p> 指示 電源プラグのほこりなどは定期的にとる</p> <p>ほこりがたまると、絶縁不良となり、火災の原因になります。</p>	<p> 指示 長時間使用しないときや、お手入れするときは、ACアダプターをコンセントから抜く</p> <p>漏電、感電の原因になります。</p>
<p> 禁止 風通しの悪い狭い場所に置かない</p> <p>じゅうたんや布団の上に置かない</p> <p>テーブルクロスなどをかけない</p> <p>内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。</p>	<p> 指示 本製品は日本国内専用です</p> <p>放送方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。</p> <p>This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.</p>

■ 使用上のご注意

● 使用電源について

- 使用電源は AC100V です。
- 消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と同じコンセントから電源をとらないでください。

● 使用温湿度範囲について

- 仕様上の温湿度範囲以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、故障や誤動作の原因となることがあります。

● 結露について

- 故障の原因となりますので結露に注意してください。結露が発生しやすい条件は次のような場合です。目安として電源を入れるまで 2 時間程度放置してください。
 - ・ 湿度の高いところ
 - ・ 暖房した直後の部屋
 - ・ 冷房されているところと、温度や湿度の高いところを移動したとき

● 大切な記録の保存について

- 設置後は正常に記録されていることを確認してください。また定期的に確認を行い、正常に録画されていることを確認してください。
- 本機を使用中、本機もしくは接続機器等の不具合により、記録されなかったり正常に再生できなくなったりした場合、その内容の

補償についてはご容赦ください。

- 正確な記録を残すために、定期的（1 ヶ月に 1 回程度）な日時の確認・設定をおすすめします。
- 万一の故障や事故に備えて、大切な記録の場合は定期的にバックアップをとられることをおすすめします。

● ネットワークについて

- ネットワークの設定については、必ずネットワーク管理者の権限のもとで設定されることをおすすめします。

● 動体検知機能について

- 本機に搭載されている動体検知機能は、映像信号の状態などにより、誤動作する場合があります。
- 以下のような場合、動きを検出しにくい、または検出しなかったり、誤動作する場合があります。
 - ・ 背景と動いている被写体に輝度（明るさ）の差がない
 - ・ 夜間など、映像の輝度が低い
 - ・ 被写体の動きが遅い、被写体が小さい
 - ・ 被写体がカメラに近づいてくるような動きをする場合
 - ・ 屋外、窓際など光線状態が変わりやすい
 - ・ 日光・車のヘッドライトなどの外光が入る
 - ・ 蛍光灯がちらつく
 - ・ 被写体に奥行きがある
- 動体検知の設定を行う際は、カメラの設置状況・予想される被写体の動きにあったエリア設定、感度設定を行った後、昼間と夜間

にその動作を確認してください。

● 外部機器について

- スマートフォンから映像の確認をするにはインターネット環境と有線 LAN ポート付のルーターが必要です。
- 本製品に接続する外部機器については、実際の運用前に必ず確認をしてご使用いただくようお願いします。
- ご使用になりたい外部機器が運用方法に適さない場合があります。販売店にお問い合わせしていただくことをおすすめします。
- 長期間使用して劣化した外付けハードディスクを録画に使用すると、本体が再起動する場合があります。

● 機器を廃棄または譲渡される場合

- データの取り扱いに注意し、ご使用者側の責任において行ってください。

● 使用場所について

- 本体は屋内専用です。また、以下の場所には設置しないでください。火災や感電、変形、故障の原因となります。
 - ・ 直射日光の当たる場所
 - ・ 振動の多い場所や衝撃が加わる場所
 - ・ スピーカーやテレビ、磁石など、強い磁力を発生するものの近く
 - ・ 結露しやすい場所、温度差の激しい場所、水気（湿気）の多い場所
 - ・ 厨房など蒸気や油分の多い場所
 - ・ 傾斜のある場所

- ・ 水滴または水沫のかかる場所

- **放熱について**

- 内部に熱がこもると、故障の原因となります。
- ほこりなどで通風口がふさがれないように、定期的にお手入れしてください。

- **雑音源は避けてください**

- 電灯や他の電気製品が発するノイズにより映像が途切れたり乱れる場合があります。そのときは雑音源から本体とカメラをできるだけ離してください。

- **付属の AC アダプターについて**

- 付属の AC アダプターは、本製品専用です。絶対に他の製品には使用しないでください。
- 付属の AC アダプターは防水構造ではありません。

- **お手入れについて**

- お手入れは電源を切ってから行ってください。
- 本体の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたしたあとよくしぼった布で汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。変質したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

● 電波の干渉について

- 本製品が使用する周波数帯では産業・科学・医療 機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）、通信設備以外の高周波利用設備が運用されています。
- 本機を使用する前に、近くで前項の設備が運用されていないことを確認してください。万一、これらの設備に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、設置場所の移動を行いお互いに干渉が起きないようにしてください。
- 電子レンジ、無線 LAN 機器、Bluetooth、その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の近くで本製品を使用すると、通信が不安定になったり、途切れたりすることがあります。その際は、本製品の設置場所を変更するか、他機器の電源を切り、動作状況を確認してください。
- 録画中に他の機器の電波の影響を受けると本体が再起動する場合があります。

● 電波の到達距離について

- 本製品の通信距離 200m は、カメラと本体の間に遮蔽物や電波妨害がない環境での距離を示します。設置環境における遮蔽物の有無、天候や木の葉などによっても通信距離は短くなります。また通信距離 200m はあらゆるご使用環境下での電波の送受信を保証するものではありません。

- 次のような場合は電波到達距離が極端に短くなります。

- ・ 鉄筋や鉄骨を使用した建物内外に設置する場合
- ・ カメラと本体が別の階層や別の建物にある場合
- ・ カメラと本体の間に以下の障害物がある場合

外壁、金属製の扉や雨戸、トタンなどの金属製の外壁材、金属箔が含まれる断熱材、金属製の家具など

- お使いになる前に設置環境を必ずご確認ください。

● その他

- 電波法違反となりますので本製品を分解しないでください。また、分解すると、保証対象外となります。故障の際は、購入先または弊社へお問い合わせください。お客様による本製品の修理は絶対におやめください。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- ワックスのかかった床などに直接置くと、本機底面の滑り止め用ゴムと床材の密着性が上がり、床材のはがれや着色の原因となることがあります。
- 移動させるときは、必ず電源を OFF にし、完全に停止したことを確認したあと、AC アダプターをコンセントから抜いてください。カメラと本体には過度な衝撃を与えないでください。
- 輸送するときには、内部に衝撃を与えないように緩衝材などで包ん

てください。

- 録画中にメニューを開き、各種の設定の変更を立て続けに何度も行うと、本体が再起動する場合があります。
- 電源を切った状態が続くと、日時の設定にズレが生じます。再び使用する際は必ず日時設定を行ってください。

● 免責について

- 本製品は盗難・犯罪防止器具、災害防止器具ではありません。本製品の使用または使用不能から生じる不随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 地震、雷、風水雪害などの自然災害、当社の責任によらない火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は、一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作や操作不能などから生じる損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。

- 本機を使用中、万一何らかの不具合により、録画・録音されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、弊社は一切の責任を負いません。
 - お客様ご自身または権限のない第三者が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
 - 本製品により記録・編集された映像が何らかの理由により公となり、または記録・編集目的以外に使用され、その結果個人または団体などによるプライバシーの侵害などを理由とするいかなる賠償請求やクレームなどに関しては、当社は一切の責任を負いません。
 - 商品の設置（取付け・取外しなど）により生じた建物への損害やその他の損害について、当社は一切の責任を負いません。
- **個人情報の保護について**
- 本製品を使用して撮影、記録された人物・その他の映像で、個人を特定できるものは、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。（その映像の開示・公開、インターネットでの配信はあらかじめ承諾を得ることが必要になり、システムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。）
- ※ 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

● 著作権・肖像権についてのご注意

- 本製品で録画した映像を無断で複製、放映、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- お客様が本製品で録画した映像を権利者に無断で使用、開示、頒布または展示等を行うと著作権・肖像権等の侵害となる場合があります。なお、実演や興行、展示物などの中には、監視などの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の対象となっている映像やファイルの伝送は、著作権法で許容された範囲内でのご使用に限られますのでご注意ください。

● 輸出制限について

- 本製品を海外へ持ち出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規制等、外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

● 用途制限について

- 生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、当社は一切の責任を負いません。

※ 高信頼性を必要とする用途例：化学プラント制御、医療機器制御、緊急連絡制御、重要な監視用途など

■梱包内容

<p>本体×1</p>	<p>カメラ×1</p>
	
<p>本体用アンテナ ×1</p>	<p>カメラ用アンテナ ×1</p>
	
<p>専用 AC アダプター（本体・カメラ共用）×2</p>	
	
<p>リモートコントローラー</p>	<p>カメラ用取付金具</p>
	
<p>本体用ネジアンカーセット</p>	<p>カメラ用ネジアンカーセット</p>
	
<p>SD メモリーカード (SDXC 64GB)</p> <p>※ 動作確認用の試供品のため、初期不良を除き保証対象外です。</p>	<p>取扱説明書×1</p>

■各部の名称とはたらき

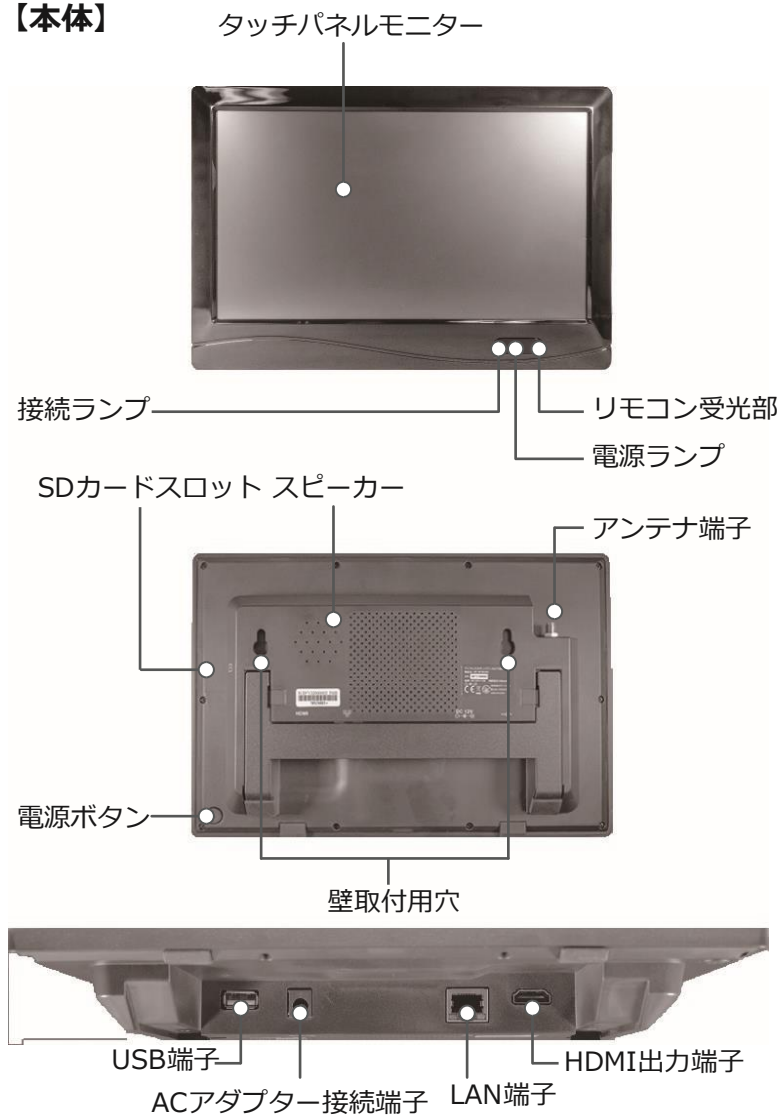
【カメラ】



電源ランプ

赤色点灯	電源オン（通電状態）、信号無し
緑色点灯	ビデオ無し、接続

【本体】



【リモコン】



● 電池の交換方法

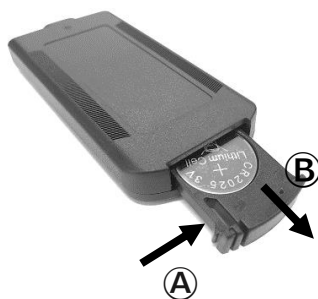
- ① リモコンを裏返します。
- ② ①部分を矢印の方向へ押しながら、

③部分を矢印の方向へ引きます。

- ③ 電池を取り出します。
- ④ 新しい電池を電池トレイに入れます。

※ +面を上にして入れてください。

- ⑤ 電池トレイをカチッと音が鳴るまで押し込みます。



■ご使用前の準備

○ カメラの準備

① アンテナ



付属のカメラ用アンテナをカメラに取り付けます。アンテナの根元を持ってカメラ背面のアンテナ端子に右に回して取り付けます。アンテナが回らなくなったらアンテナを垂直に起こします。

- ※ ネジのゆるみがないようにしっかり取り付けてください。
- ※ カメラは天井や軒下への設置を想定しています。アンテナに雨や雪等がかかる環境下では、接続部分を止水・防水テープ等で防水処理を行ってください。また、アンテナに雨や雪、砂やほこりが直接かかる環境では、カメラ映像の送信が不安定になったり、途切れたりすることがあります。

② AC アダプター



付属の専用 AC アダプターをカメラから出ている AC アダプター接続端子に接続します。コンセントプラグはコンセントに接続しま

す。

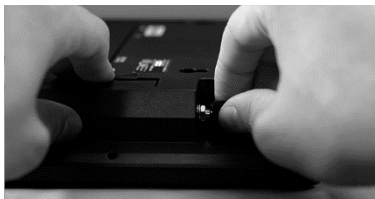
- ※ 必ず付属の専用 AC アダプターをご使用ください。
- ※ カメラと専用 AC アダプターの接続部分は完全防水ではありません。屋外で使用する場合は、必ず止水・防水テープ等で防水処理を行ってください。

③ 通電確認

AC アダプターからカメラに電源が供給されると、カメラの電源ランプが赤色に点灯します。

○ 本体の準備

① アンテナ



付属の本体用アンテナを本体に取り付けます。アンテナの根元を持って本体背面上部のアンテナ端子に右に回して取り付けます。

※ ネジのゆるみがないようにしっかり取り付けてください。

② AC アダプター



付属の専用 AC アダプターを本体背面にある AC アダプター接続端子に接続します。コンセントプラグはコンセントに接続します。

※ 必ず付属の専用 AC アダプターをご使用ください。

※ 本体は防水構造ではありません。水に濡れない場所でご使用ください。

※ 映像を録画する際は、アダプターを接続する前に SD メモリーカード、USB メモリーもしくは外付ハードディスクを本体に接続してください。本体の動作中に接続しても記録媒体を認識しない場合があります。

※ SD カード、USB メモリーおよび外付ハードディスクは FAT32 形式にのみ対応しています。

③ 通電確認

AC アダプターから本体に電源が供給されると、本体の電源ランプが青色に点灯します。

- ※ 本体の電源を OFF にすると、すべての機能が停止します。モニターの表示のみを OFF にしたい場合は、『無操作時モニター OFF』（45 ページ）を有効にしてください。

○ カメラと本体の設置前の準備

① カメラと本体の準備

26 ページから 28 ページに沿って、カメラと本体の準備をします。

② カメラと本体の動作確認

本体背面の電源ボタンを押して、本体の電源を入れます。電源が入ると“ 起動中です・・・ ”という画面が表示されます。

カメラが接続されると本体の接続ランプが青色に点灯します。このとき、カメラの電源ランプは緑色に点灯します。起動時は、接続までには（通常 20 秒ほど）時間がかかります。

本製品は予めカメラと本体のペアリング(互いを認識させること)が済んでいます。カメラの映像がモニターに表示されることを確認してください。

- ※ 映像が表示されない場合は、ペアリングを行ってください。（60 ページ）

③ カメラと本体の仮設置

カメラと本体の接続を確認した後、カメラを設置場所に移動し、再度映像を確認します。

このとき、カメラの電源ランプが赤色に点灯している場合、またはカメラの電源ランプが緑色でもモニターに「ビデオ無し」と表示される場合は電波が届いていないことを示します。カメラ、本体の設置場所を少し変える、アンテナの角度を調整するなどし、電波が良好に受信できるようご確認ください。

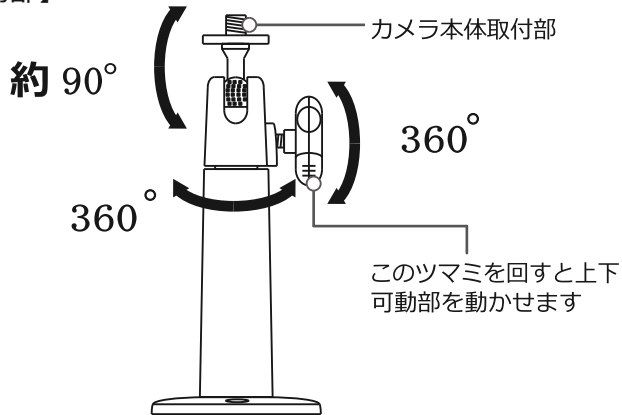
※ 設置場所は、**10** ページ～をよくお読みの上、決めてください。

■カメラと本体の設置

○ カメラの設置

① カメラに取付金具を取り付けます。

【取付金具可動部】



【カメラ取付金具用ネジ穴位置】

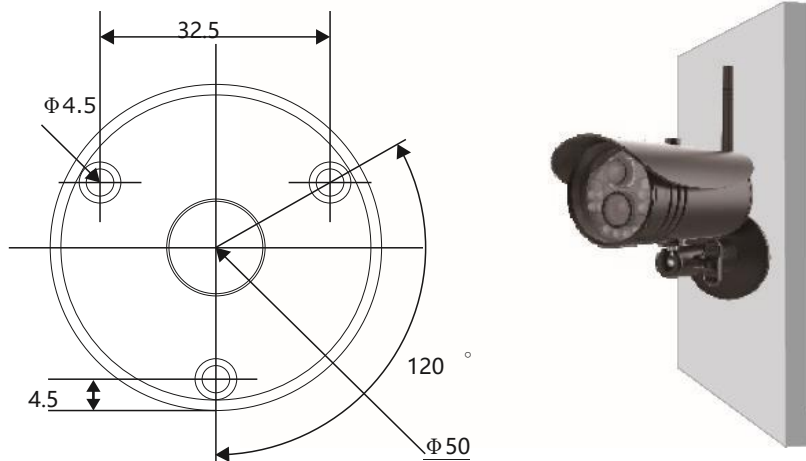
取付金具はカメラ本体下部または上部に接続することができます。壁面や天井など設置場所に合わせて取り付け位置を変えてください。

カメラを吊るして設置するような場合は、カメラ上部のフード中央にあるネジを外し、取付金具を取り付けます。

② カメラの設置

取り付ける場所を決めたら、付属のネジを使用し、落下などしないようにしっかりと固定します。設置面がコンクリートの場合は、樹脂アンカーの使用法（**30** ページ）を参照ください。

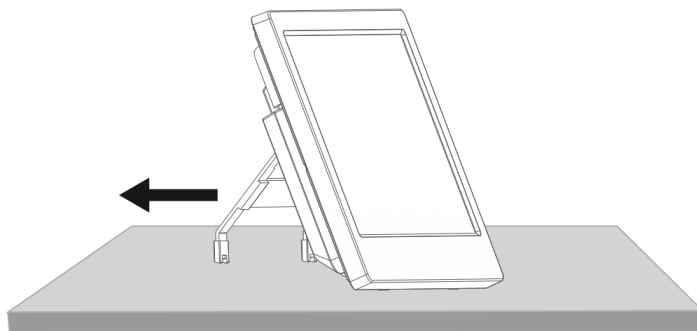
【取付金具設置面寸法】



単位 : mm

○ 本体の設置

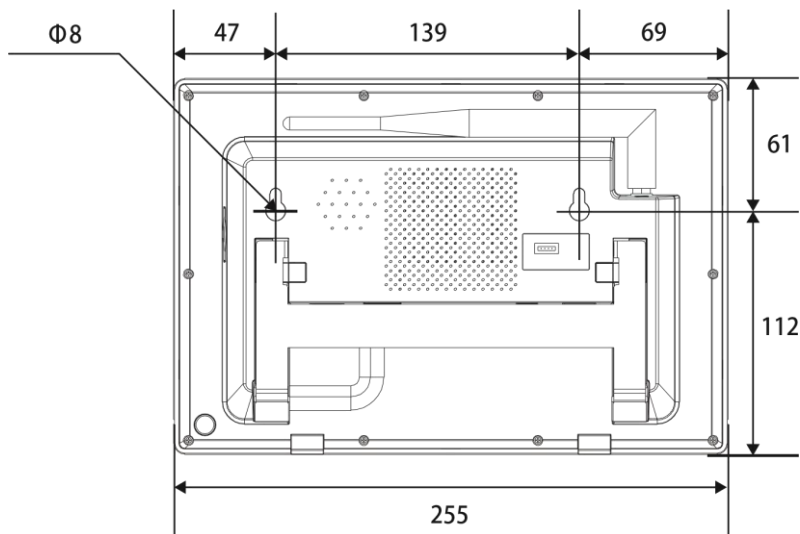
- ① 背面のスタンドを起こして立てかけてください。落下・転倒しないようになるべく水平な場所に据え置きください。



② 壁面への設置

取り付ける場所を決めたら、付属のネジを使用して固定します。
設置面がコンクリートの場合は、樹脂アンカーの使用方法（30 ページ）を参照ください。

【本体設置面寸法】



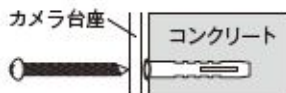
単位：mm

樹脂アンカーの使用方法

コンクリート等に設置する際に使用します。

ご使用の際は、予め壁に穴を開けてアンカーを打ち込みます。

次に、右図のように取付金具を固定するために取付用ネジを締めます。



※ 取り付ける場所の強度には十分ご注意ください。

※ 設置には必ず付属のネジを使用してください。

■ 画面表示アイコン

C1
(カメラ 1)



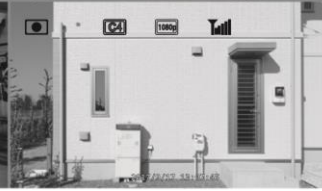
C2
(カメラ 2)



C3
(カメラ 3)



C4
(カメラ 4)



タッチするとクイックメニューが表示されます。



選択中のカメラを表します。



録画中を表します。



外付ハードディスクが接続されていることを表します。



SD カードが接続されていることを表します。



カメラの番号を表します。
(上段左から C1,C2 下段左から C3,C4)



カメラミュートが ON になっていることを表します。



解像度を表します。
(この他に 720p/480p があります)



ネットワーク接続中 (UPnP 有効) であることを表します。



電波の受信レベルを表します。
3 本以上の環境を推奨します。



SD カードまたは外付ハードディスクの空き容量がないことを表します。



SD カードまたは外付ハードディスクへアクセスできないことを表します。



SD カードまたは外付ハードディスクがロックされていることを表します。



ネットワークに接続中 (UPnP 無効) であることを表します。



ネットワークに接続されていないことを表します。



iOS/Android 端末からアクセスしているユーザー数を表示します。(0~3)

※ 各画面中央に表示される[ビデオなし]と[信号なし]について

ビデオなし：カメラからの電波が不安定である(途切れる、弱い)ことを示します。

信号なし：カメラが接続されていない、またはカメラからの電波が届いていないことを示します。

■ クイックメニュー

単一画面表示

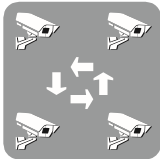


選択中のカメラ (V が表示されているカメラ) を単一画面表示します。


カメラを複数台接続している場合は、アイコンをタッチする度に次のカメラ番号へ表示が切り替わります。


カメラ切り換えをしたあとにライブ画面をタッチすると、4分割画面表示 (1:3) へ切り替わります。(33 ページ)

画面自動切替表示




複数台カメラを接続している場合は、4分割画面表示 (1:3) となり、カメラを自動で切り替えて表示しま

す。画面自動切替表示中は、モニターに  が表示さ

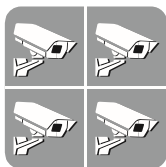
れます。  をタッチすると本機能は停止します。

画面自動切替表示の間隔はメインメニューで設定できます。(43 ページ)

※ カメラ 1 台のみの接続時は機能しません。

リモコンの  を押しても本表示になります。もう一度押すと停止します。


4 分割画面表示 (2 : 2)



複数台カメラを接続しているときに、4 画面を均等に分割して表示します。

カメラ画面をタッチし、選択状態にした後、再度タッチすると単一画面表示に切り替わります。

もう一度タッチすると 4 分割画面表示 (2 : 2) に戻ります。

リモコンの  を押しても本表示になります。繰り返し押すと、単一画面表示→4 分割画面表示 (1 : 3) →4 分割画面表示 (2 : 2) を繰り返します。

※ カメラ表示 ON/OFF 機能 (62 ページ) を設定していると表示の動作は異なります。

4 分割画面表示 (1 : 3)




選択しているカメラを大きく表示し、その他のカメラは小さく表示します。小さく表示されているカメラ画面をタッチすると大きい表示に切り替わります。

大きく表示されているカメラ画面をタッチすると単一画面表示に切り替わります。もう一度タッチすると 4 分割画面表示 (1 : 3) に戻ります。

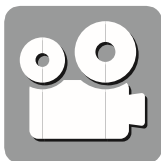
メインメニュー



メインメニューへ移動します。本機の各種設定を行うことができます。(35 ページ)

リモコンの  を押してもメインメニューへ移動します。

録画



選択中のカメラ (**V** が表示されているカメラ) の手動録画を行います。

もう一度タッチすると録画を終了します。

リモコンの を押しても本機能が実行されます。

※ 予め記録媒体の設定を行ってください。(40 ページ)

※ 録画中にメインメニューへ移動すると録画は停止します。再開する場合は、再度操作が必要です。

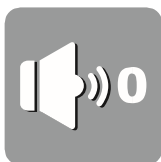
スケジュール録画の場合はメニューを閉じると録画を再開します (48 ページ)

再生



再生メニューへ移動し、日時から各カメラの録画データを確認できます。(55 ページ)


音量




本体のスピーカー音量を 0 ～ 5 の 6 段階で調整できます。タッチすると、0→5→4→3→2→1→0…の順に切り替わります。

メインメニュー>システム>モニター音量の設定と連動します。
お買い上げの初期状態は音量 3 になっています。

■メインメニュー

タッチパネル：> → 

リモコン： 



メインメニューでは各種設定を行うことができます。

※ メインメニューは無操作状態が2分間続くとライブ画面に戻ります。

※ メニュー操作時はすべての録画機能が停止します。



システム

各種設定を行います。
(36 ページ～)



録画

スケジュール、動体検知、赤外線検知の録画設定を行います。
(47 ページ～)



再生

録画ファイルの再生を行います。
録画日時から映像を検索します。
(55 ページ～)



カメラ

ペアリング（別売カメラの追加）、解像度、画質の設定を行います。

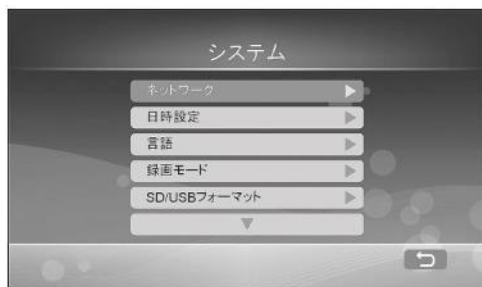


アラーム

動体検知時および赤外線感知時のアラームON/OFFの設定を行います。
(65 ページ～)

(60 ページ～)

■システム




ネットワーク


本体をインターネットに接続するための設定を行います。設定後は外出先のスマートフォンやタブレットからライブ映像と録画ファイルの確認ができます。(74 ページ～)

日時設定

ライブ画面や録画映像に表示される日時を設定します。

※ インターネットに接続すると本機は 1 時間に 1 回自動的に時刻合わせをします。

【タッチパネル】「年・月・日」「時・分」をそれぞれタッチし、表示された◀▶を操作して数値を増減させます。設定を終えたら  をタッチします。

【リモコン】▲▼で「年月日」「時分」を選択し、◀▶で設定します。設定を終えたら  を押します。

※ インターネットに接続しない場合、時刻は 1 日で数秒ずれることがありますが、故障ではありません。

言語

画面に表示される言語を設定します。

【タッチパネル】ご希望の言語をタッチすると言語が変更され、システムメニューに戻ります。

【リモコン】▲▼でご希望の言語を選び、**OK**を押すと言語が変更され、システムメニューに戻ります。

録画モード

記録媒体（SD カード、USB メモリー、および外付ハードディスク）の空き容量がなくなった場合の設定を行います。

※ お買い上げの初期設定は [上書き] になっています。

通常 : 空き容量がなくなると録画を停止します。

上書き : 空き容量がなくなると一番古いデータから削除し、録画を継続します。

【タッチパネル】ご希望のモードをタッチすると変更され、システムメニューに戻ります。

【リモコン】▲▼でご希望のモードを選択し、**OK**を押すと設定が変更され、システムメニューに戻ります。

※ パーティションの自動切り換え機能（3TB の外付ハードディスクをご使用の場合）

録画モードを上書きにし、ハードディスクのパーティション化（39 ページ）を実行、記録媒体を USB（2TB）に指定（40 ページ）すると、USB（2TB）の空き容量がなくなると、記録媒体が自動的に USB2（1TB）に切り替わりません。

SD/USB フォーマット

録画に使用する記録媒体のフォーマット（初期化）を行います。

- ※ 本機で初めて使用する録画媒体は、録画を始める前に必ずフォーマットを行ってください。
- ※ FAT32 形式以外の SD カード・USB メモリー・外付ハードディスクは認識しません。
- ※ USB メモリー、外付ハードディスクは USB2.0 にのみ対応しております。USB3.0 専用モデルには対応しておりません。
- ※ SD カードは最大 128GB（クラス 10 以上推奨）までご使用いただけます。
- ※ USB メモリーは 128GB までご使用いただけます。USB メモリーの形状によってはご使用時に机などに触れ、接触不良や接続端子の変形が発生する場合がありますのでご注意ください。
- ※ 外付ハードディスクは最大 3TB までご使用いただけます。
(動作確認モデル：バッファロー HD-LX3.0U3D)
パソコンにてバッファローの『DiskFormatter2』を用いてフォーマットを行うことで、本製品にて 3TB として認識することを確認しております。(2019 年 8 月現在)
- ※ フォーマットが失敗する場合は、本体が記録媒体を認識できていない可能性があります。本体の電源を切った状態で記録媒体を本体に接続し、再度フォーマットを行ってください。
- ※ 外付ハードディスクによってはフォーマットに時間がかかる場合があります。

※ すべてのSDカード、USBメモリー、外付ハードディスクので動作を保証するものではありません。

【タッチパネル】フォーマットしたい記録媒体をタッチします。

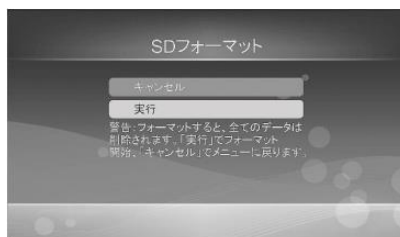
【リモコン】フォーマットしたい記録媒体を▲▼で選択し、**OK** で決定します。



○ SDカードのフォーマット

【タッチパネル】キャンセルか実行をタッチします。

【リモコン】キャンセルか実行を▲▼で選択し、**OK** で決定します。



○ USBデバイスのフォーマット

① 容量が 3TB の外付ハードディスクの場合

【パーティション化とフォーマット】を選択します。

フォーマット後は USB に 2TB、USB2 に 1TB と分割されて認識されます。

フォーマット後は USB もしくは USB2 を記録媒体として設定します。



- ② USB メモリーもしくは容量が 2TB 以下の外付ハードディスクの場合

【パーティション化とフォーマット】もしくは【USB をフォーマットする】を選択します。フォーマット後は USB として認識されます。

【タッチパネル】フォーマットする項目をタッチし、次の画面でキャンセルか実行をタッチします。

【リモコン】フォーマットする項目を▲▼で選択し、**OK** を押して決定し、次の画面で[キャンセル]か[実行]を選択し、**OK** を押して決定します。

記録媒体

映像を録画する記録媒体を設定します。設定を間違えると録画しませんのでご注意ください。



	容量:	使用中:	利用可能:	時間:
SDカード	15.9GB	0.0GB	15.9GB	5.5 hrs
USB	2047GB	532GB	1515GB	526 hrs
USB2	952GB	0.0GB	952GB	330 hrs
USB3				
USB4				
USB5				

現在選択されている記録媒体がオレンジ色で表示されます。接続されている記録媒体には、各種の情報が表示されます。

容量：記録媒体の総容量を示します。

使用中：使用済みの容量を示します。

利用可能：残りの使用可能な空き容量を示します。

時間：録画可能時間の目安を示します。（録画時間を保証するものではありません。）

条件 画質：TOP 表示レスポンス：遅い（最高画質）

解像度	SD カード・USB メモリー 64GB		ハードディスク 3TB	
	カメラ 1 台	カメラ 4 台	カメラ 1 台	カメラ 4 台
1080P	45 時間	40 時間	2,083 時間	1,851 時間
720P	65 時間	40 時間	2,469 時間	1,851 時間
VGA	80 時間	54 時間	3,921 時間	2,564 時間

※ 実際の録画時間は録画される映像（色、明るさ、動き等の違い）により極端に短くなる場合があります。

※ SD カード、USB メモリーカードの容量が 128GB の場合の録画時間の目安は、上記の 64GB の録画時間の目安のおおよそ 2 倍になります。

※ 解像度の変更は「メインメニュー>カメラ>解像度・画質設定」で行います。

【タッチパネル】使用する記録媒体をタッチします。

【リモコン】使用する記録媒体を▲▼で選択し、**OK**を押して決定します。

※ 現在選択している記録媒体がオレンジ色になります。

画面表示アイコン

カメラ映像が表示されているときの画面表示項目のオンオフ設定を行います。お買い上げの初期状態では全てオフになっています。

受信強度



SD/USBス
テータス



カメラ



ネットワーク



【タッチパネル】項目をタッチすると、オンオフが切り替わります。

【リモコン】▲▼で項目を選択し、**OK**を押すとオンオフが切り替わります。

※ の状態がオンを示します。

システム情報

本体およびカメラのファームウェアのバージョン情報等を表示します。

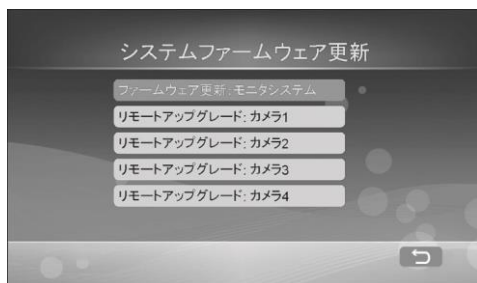
【タッチパネル】 **OK** をタッチするとシステムメニューに戻ります。

【リモコン】 **MENU** を押すとシステムメニューに戻ります。

システム更新

本体およびカメラのファームウェアの更新を行います。

更新には数分かかりますが、その間は絶対に本体の電源を切らず、本体の操作をせずにお待ちください。



- ① インターネットに接続している場合。
ネットワーク経由で本機の最新版のファームウェアがあるか確認
します。
- ② インターネットに接続していない場合
メンテナンス・サポートの一環として弊社でお預かり修理にて対
応いたします。

画面自動切替表示間隔

画面自動切替表示（32 ページ）の表示間隔を設定します。お買い上
げの初期状態では [5 秒] に設定されています。

【タッチパネル】5・10・15・20・30 秒から設定したい表示間隔
をタッチします。

【リモコン】5・10・15・20・30 秒から設定したい表示間隔を▲
▼ で選択し、**OK** を押して決定します。

カメラマイクミュート

カメラのマイクの ON/OFF 設定を行います。お買い上げの初期状態では [OFF] に設定されています。

【タッチパネル】 ON か OFF をタッチします。

【リモコン】 ON か OFF を ▲▼ で選択し、**OK** を押して決定します。

※ カメラマイクミュートを ON にするとカメラの音声が録音されなくなります。

※ カメラ映像とともに音声を記録したい場合は OFF のままご使用ください。

設定初期化

各種設定をご購入時の初期状態に戻します。

【タッチパネル】 実行をタッチします。

【リモコン】 ▲▼ で実行を選択し、**OK** を押して決定します。

モニター輝度


本体の液晶モニターの明るさを調整します。お買い上げの初期状態では最低値に設定されています。

【タッチパネル】 [-]か[+]をタッチし、明るさを調整します。

【リモコン】 ◀▶で明るさを調整します。



モニター音量

本体のスピーカー音量を調節します。
0～5の6段階で調整できます。クイックメニューのでも調整できます。お買い上げの初期状態では「音量3」に設定されています。



- ※ 外部モニター接続時の音量調節は本体と外部モニター双方で行います。
- ※ 選択中のチャンネル（31 ページ）の音声が出力されます。

【タッチパネル】 [-]か[+]をタッチし、音量を調整します。

【リモコン】 ◀▶ で音量を調整し、 を押して決定します。

アラーム音量

アラーム音量を調整します。0～5の6段階で調整できます。お買い上げの初期状態では「音量0」に設定されています。

鳴動時間は約 15 秒です。

【タッチパネル】 [-]か[+]をタッチし、音量を調整します。

【リモコン】 ◀▶ で音量を調整し、 を押して決定します。

省電力モード


無操作時にモニターの画面表示を自動で非表示にし、本体の電力消費を抑える機能です。

モニターに長時間同じ映像を表示し続けると画面に焼きつきが発生する場合がありますので、本機能のご使用をお勧めします。

○ 無操作時モニター OFF

無操作時にモニターの画面表示を消すまでの時間を設定します。


【タッチパネル】 OFF・30 秒・2 分・5 分・10 分から設定したい秒数または分数をタッチします。

【リモコン】 OFF・30 秒・2 分・5 分・10 分から設定したい秒数または分数を ▲▼ で選択し、 を押して決定します。

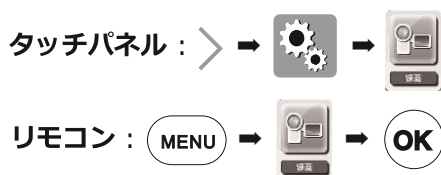
○ センサー感知後モニター起動

無操作時モニターOFF が有効になっているときに、動体検知および赤外線検知によってモニターの画面表示を復帰させる機能です。

【タッチパネル】 [はい]・[いいえ]をタッチします。

【リモコン】 [はい]・[いいえ]を ▲▼ で選択し、 を押して決定します。

■録画



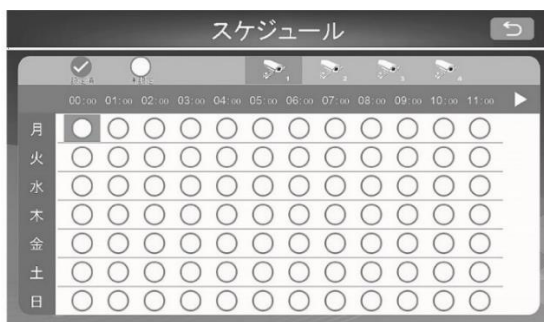
【タッチパネル】スケジュール・動体検知・赤外線感知から設定したい録画機能をタッチします。

【リモコン】スケジュール・動体検知・赤外線感知から設定したい録画機能を▲▼で選択し、**OK**を押して決定します。

- ※ 録画データは検索性の向上のため、5分ごとのファイルに分割され、保存されます。
- ※ スケジュール録画実行中は、動体検知録画および赤外線感知録画は無効となります。
- ※ 連続した録画をご希望の場合は、スケジュールを選択し、設定してください。
- ※ メニュー画面を開くと全ての録画を停止します。メニュー操作直前までの録画データは記録媒体に保存されますが、録画時間が極端に短い場合は、データ容量の小さいファイルが生成されたり、破損ファイルになることがあります。また、停電の際なども同様です。
- ※ アプリ『GoCamPro』で録画ファイルを再生する場合は録画を継続します。

- ※ 動体検知・赤外線検知は環境により意図しない反応をし、誤検知や未検知を起こすことがあります。使用上問題がある場合は、スケジュール録画設定による連続録画で運用ください。
- ※ メニューを閉じてから録画が始まるまで数秒かかります。

スケジュール




曜日ごとに1時間単位でスケジュールを設定することができます。○は未設定（録画しない）の状態を示します。☑は設定済（録画する）の状態を表します。

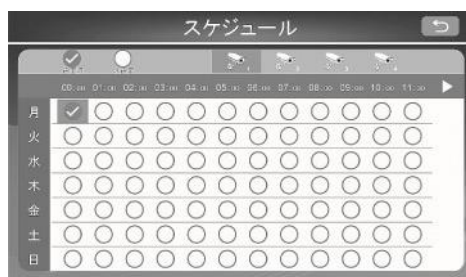
お買い上げの初期状態では録画しない未設定の状態になっています。

- ※ メニュー操作時は全ての録画が停止します。スケジュール録画はメニューからライブ画面に戻るとスケジュールに従い自動的に再開します。

○ 設定

【タッチパネル】○をタッチすると☑に変わります。設定が終わったら  をタッチし設定を保存します。


（選択を解除する場合は、☑




をタッチし○に戻します。) 午前から午後に切り替えるには 11 :

00 の横の▷を、午後から午前へは 12 : 00 の横の◁をタッチします。カメラの増設後はカメラアイコンをタッチしてカメラを切り替え、同様の設定を繰り返し行います。

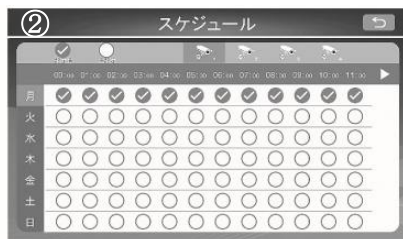
【リモコン】▲▼◀▶でご希望の曜日と時間帯を選択し、**OK** を押すと、○が☑に変わります。設定が終わったら **MENU** を押して設定を保存します。(設定を解除する場合は、☑に合わせた後に **OK** を押して○に戻します。)

午前と午後を切り替えるには  を押します。

カメラを切り替えるには  を押します。

○ 一括設定

選択した時間帯を全ての曜日に、また、選択した曜日の午前もしくは午後の全ての時間帯に、録画スケジュールを一括で設定することができます。



【タッチパネル】

① 時間帯一括設定

設定したい時間帯をタッチします。選択を解除する場合はもう一度タッチします。午前から午後へ切り替えるには 11 : 00 の横の▷

を、午後から午前へは 12 : 00 の横の ◀ をタッチします。

カメラを切り替えるには、カメラアイコンをタッチします。




② 曜日一括設定


設定したい曜日をタッチします。選択を解除する場合はもう一度タッチします。午前から午後へ切り替えるには 11 : 00 の横の ▷

を、午後から午前へは 13 : 00 の横の ◀ をタッチします。カメラを切り替えるには、カメラアイコンをタッチします。




【リモコン】


① 時間帯一括設定

設定したい時間帯を ▲▼◀▶ で選択し、 を押して決定します。解除する場合は、曜日を選択した後に  を押します。午前と午後を切り替えるには  を押します。

カメラを切り替えるには  を押します。

② 曜日一括設定

設定したい曜日を ▲▼◀▶ で選択し、 を押して決定します。解除する場合は、曜日を選択した後に  を押します。午前と午後を切り替えるには  を押します。

カメラを切り替えるには  を押します。

※ スケジュール録画が有効な場合、動体検知録画と赤外線感知録画は無効となります。ただし、アラーム設定が ON の場合で動体検知および赤外線感知が作動した場合、アラームは鳴動します。

動体検知

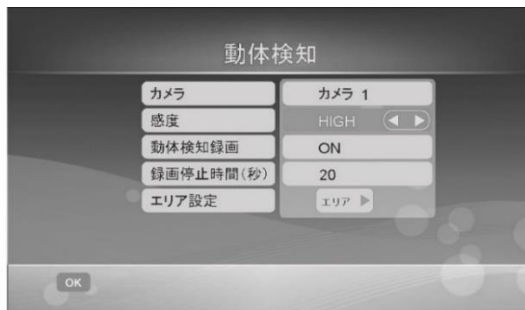
動体検知機能は動体検知が続くと録画し続けます。また、本機はプレ録画機能に対応しています。動体の動きによりますが、検知の2~7秒ほど前から録画します。



カメラごとに動体検知の感度設定と動体検知の ON/OFF が設定できます。

動体検知の設定を行うには ▶ を押して次の画面に進みます。(52 ページ)

- ※ メニュー操作時は動体検知録画は停止します。メニューからライブ画面に戻ると録画は再開します。
- ※ 動きが激しい環境下では誤検知や未検知が起こりえます。スケジュール録画の使用をお勧めします。
- ※ スケジュール録画が有効な場合、動体検知録画は無効となります。



カメラ：選択したカメラの番号が表示されます。

感度：LOW・MEDIUM・HIGH から感度を設定します。

お買い上げの初期状態では [HIGH] に設定されています。

動体検知録画：動体検知録画の ON・OFF を設定します。

録画停止時間 (秒)：動体検知が終了した後も録画を継続します。

録画を停止するまでの時間を 8~120 秒の間で設定します。

お買い上げの初期状態では [14 (秒)] に設定されています。

エリア設定：動体検知を有効にするエリアを、カメラ映像を確認しながら設定します。

・感度 / 動体検知録画 / 録画停止時間 (秒) の設定

【タッチパネル】設定したい項目をタッチし、◀▶をタッチして設定します。

【リモコン】▲▼で項目を選択し、◀▶を押して設定します。

○ 感度について

動体検知は、LOW・MEDIUM・HIGH から選択します。動体検知ご使用の際は、対象物の大きさ、動く速さ、周囲の明るさ、色や背景とのコントラストにより、誤検知や未検知が発生しますので、あらかじめテストされることをお勧めします。

・エリア設定



エリア設定を選択すると縦 6 コマ × 横 8 コマのマス目がライブ映像上に表示されます。コマ上に V の表示があるマスが動体検知が有効であることを示しています。エリア設定中にも V の表示は動体検知すると赤色に変化しますので、ライブ映像を確認しながら動体検知を設定/解除してください。

お買い上げの初期状態では全てのマス目が選択された状態になっています。

【タッチパネル】動体検知を設定/解除したいマス目をタッチします。最後に「**く**」マークをタッチし、設定を保存します。

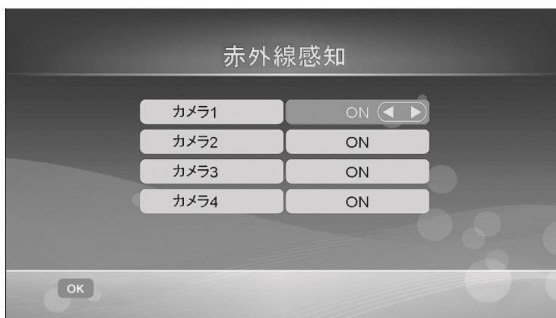
【リモコン】動体検知を設定/解除したいエリアを▲▼◀▶で選択し、**OK** を押して決定します。選択中のマス目には「*」印が表示されています。

※ V の表示がないエリアは動体検知を解除したエリアになります。

※ メニュー画面を開くと動体検知録画は停止します。メニューからライブ画面に戻ると録画は再開しますが、再開までに 3 秒程度要します。

赤外線感知

赤外線感知は最大で 2 分間録画されます。

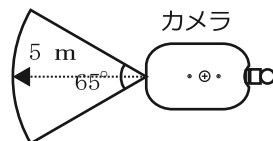


カメラごとに赤外線感知の ON/OFF を設定します。熱の発生を検知したい場合や暗くて動体検知が困難な場合などに使用します。

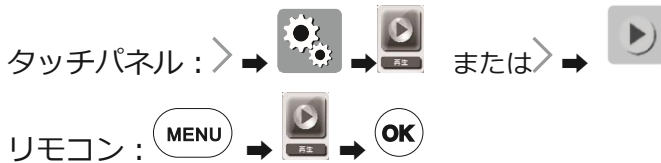
【タッチパネル】赤外線感知を設定したいカメラの◀▶をタッチして ON/OFF を設定します。

【リモコン】赤外線感知を設定したいカメラを ▲▼ で選択し、◀▶ を押して ON/OFF を設定します。

- ※ メニュー画面を開くと赤外線感知録画は停止します。メニューからライブ画面に戻ると録画再開しますが、再開までに数秒程度要します。
- ※ スケジュール録画が有効な場合、赤外線検知録画は無効となります。
- ※ 赤外線感知の範囲は、水平 約 65 度、上下約 45 度、距離は 5m 程度です。



■再生




再生メニューに移動すると、現在選択されている記録媒体に保存されている録画データが表示されます。

- ※ 画面右上の数字[○/○]はフォルダの中のファイル数と順番を示します。(「1/34」の場合はファイル数が34で、その中の一番目のファイルであることを示します。ファイルは新しい順に並んでいます。)

○ 記録媒体の切り替え

【タッチパネル】画面右上のSDカードマークまたはUSBマークをタッチすると、再生したい記録媒体を切り替えることができます。マークはSDカードとUSBデバイス双方を接続している場合にのみ表示されます。

【リモコン】  を押すと、再生したい記録媒体を切り替えることができます。



○ 再生方法

再生メニューでは **55** ページのように最新の録画データが一番上に表示されます。

まず再生したい日付から選択します。日付フォルダを選択すると、時刻フォルダがカメラ 1(C1) から順に表示されます。カメラ番号の隣の数字は、録画時刻を示します。

『00-05』：0 時台から 5 時台まで

『06-11』：6 時台から 11 時台まで

『12-17』：12 時台から 17 時台まで

『18-23』：18 時台から 23 時台まで

時刻フォルダを選択すると、フォルダ内の一番新しい録画データから順に表示されます。

※ 未再生のファイルは[new]と表示されます。




【タッチパネル】再生したい日付フォルダ、再生したい時刻フォルダ、再生したい録画データの順にタッチすると、録画データが再生されます。停止するときは画面左下の ▶ をタッチしてから ◼ をタッチします。

【リモコン】再生したい日付のフォルダを ▲▼ で選択し (OK) を押し、再生したいカメラを ▲▼ で選択し (OK) を押し、再生するデータを ▲▼ で選択し (OK) を押します。録画データが再生されます。停止するときは、◼ を押します。





カメラを複数台お使いの場合は、小さい画面に現在のカメラ映像が表示されます。

【タッチパネル】録画データ再生中に  をタッチすると、早送り・早戻し・一時停止・停止・画面表示変更を操作できます。操作したい項目をタッチします。


【リモコン】リモコン操作は下記のとおりです。



○ 録画データの削除

日付フォルダ・時刻フォルダ・録画ファイルを削除することができます。削除を選択すると注意文が表示されます。削除する場合は **OK** () を、キャンセルする場合は **戻る** () を選択します。

【タッチパネル】削除したいフォルダ、または録画ファイルをタッチし、 **削除** をタッチします。

【リモコン】削除したいフォルダ、または録画ファイルを▲▼で選択し、  を押します。

日付フォルダの削除

日付フォルダを削除すると、日付フォルダ内の全ての時刻フォルダおよび録画ファイルが削除されます。

削除したファイルは復元できませんのでご注意ください。

時刻フォルダの削除

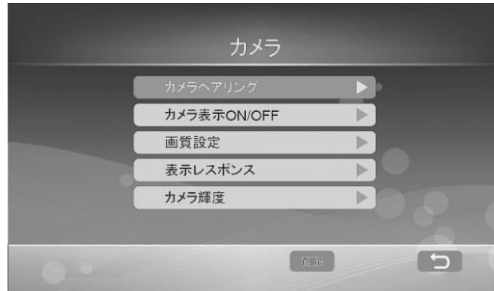
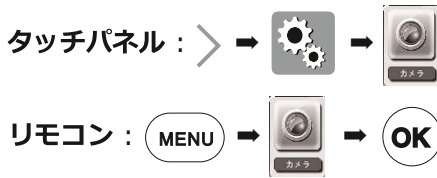
時刻フォルダを削除すると、時刻フォルダ内の全ての録画ファイルが削除されます。

削除したファイルは復元できませんのでご注意ください。

録画ファイルの削除

削除したファイルは復元できませんのでご注意ください。

■カメラ



カメラペアリング

お買い上げの SWL-3000 に同梱のカメラは予めカメラ 1 として C1 にペアリングが済んでおります。(このカメラ番号がライブ画面映像、録画ファイルのチャンネル番号になります。)

増設用カメラ SEC-WL3000 (別売) をご使用になる場合は、必ずペアリングを行ってください。カメラは最大 4 台まで登録することができます。ペアリングは、本体の近く (50cm ほど離れた状態) で行ってください。ペアリング後は設置環境の電波状況をご確認ください。(26 ページ)

1. 【タッチパネル】カメラペアリングをタッチし、カメラを登録したい番号をタッチし、 をタッチします。

【リモコン】カメラペアリングを▲▼で選択し、**OK** を押し
ます。カメラを登録したい番号を▲▼で選択し、**OK** を押して決
定します。

2. “ペアリング中...” と画面に表
示されたら、カメラの PAIR
ボタンを 2 秒以上押します。
ペアリングは 35 秒以内に行
います。

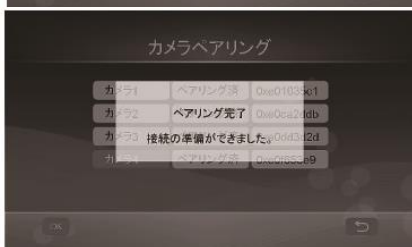


PAIR ボタン


3. カメラの電源ランプが緑色と
赤色に点滅したら PAIR ボタ
ンを離します。



4. 接続が成功すると、“ペアリ
ング完了 接続の準備ができ
ました。”と表示されます。



5. 【タッチパネル】“ペアリン
グ完了” の表示をタッチし、

 をタッチすると、本体が再起動します。

【リモコン】**OK** を押して“ペアリング完了” の表示を消し、

MENU を押すと、本体が再起動します。

6. 映像がモニターに表示されることを確認します。

カメラ表示 ON/OFF

接続されているカメラ映像の表示の ON/OFF 設定を行います。

※ OFF に設定すると、カメラは未接続状態となり、全機能が無効になりますのでご注意ください。通常使用中の本体モニターの表示をオフにして運用したい場合は、省電力モード、無操作時モニターOFF 機能（45 ページ）をご使用ください。

【タッチパネル】 設定するカメラをタッチし、◀▶をタッチして ON/OFF を選択し、**OK** をタッチします。

【リモコン】 設定するカメラを▲▼で選択し、◀▶を押して ON/OFF を選択し、**OK** を押します。

解像度・画質設定

カメラごとの解像度と画質設定を行います。ライブ画面の画質と録画時間が変化します。

画面には各カメラの現在の解像度と画質設定が表示されます。



【タッチパネル】 設定するカメラをタッチします。

【リモコン】 設定するカメラを▲▼で選択し、**OK** を押して決定します。

画像解像度

1080P : フルハイビジョン

1920×1080

720P : ハイビジョン

1280×720

480P : 640×480



- ※ お買い上げ時の初期状態は [画像解像度 1080P] に設定されています。
- ※ 解像度の数値は大きいほど鮮明な映像となりますが録画時間は短くなります。

画質

TOP : 最高、HIGH : 高、MEDIUM : 標準、LOW : 低

- ※ お買い上げ時の初期状態は、[画質 TOP] に設定されています。
- ※ 画質は高いほど鮮明な映像となりますが、録画時間は短くなります。

録画時間の目安

条件 画質 : TOP 表示レスポンス : 遅い (最高画質)

解像度	SD カード・USB メモリー 64GB		ハードディスク 3TB	
	カメラ 1 台	カメラ 4 台	カメラ 1 台	カメラ 4 台
1080P	45 時間	40 時間	2,083 時間	1,851 時間
720P	65 時間	40 時間	2,469 時間	1,851 時間
VGA	80 時間	54 時間	3,921 時間	2,564 時間

- ※ 「録画時間の目安」は、あくまでも目安です。録画時間（日数）を保証するものではありません。
- ※ 「録画時間の目安」に記載した録画時間（日数）は、録画される映像（色、明るさ、動き等の違い）により極端に短くなる場合があります。

【タッチパネル】 解像度と画質をタッチし、**OK** をタッチします。

【リモコン】 解像度と画質を▲▼で選択し、**OK** を押して決定します。

表示レスポンス

カメラ映像受信の応答時間の設定を行います。

速い (通常画質) : 応答は速くなりますが、画質が劣化します。

通常 (高画質) : 通常の応答です。

遅い (最高画質) : 応答は遅くなりますが、画質が向上します。
お買い上げの初期状態では [速い] に設定されています。

【タッチパネル】 設定する応答時間をタッチします。

【リモコン】 設定する応答時間を▲▼で選択し、**OK** を押して決定します。

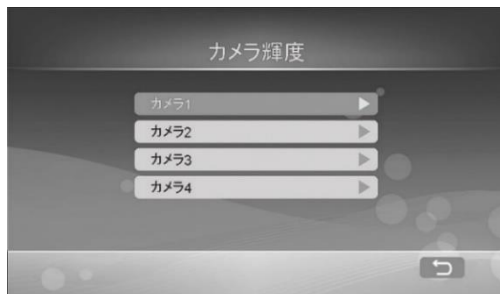


カメラ輝度

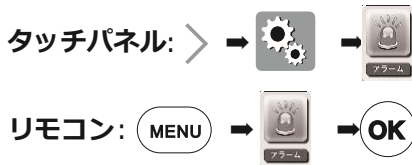
カメラごとに映像の明るさを設定することができます。

【タッチパネル】 設定するカメラをタッチし、明るさ (1~8) を選んでタッチし、**<** をタッチして決定します。

【リモコン】 設定するカメラを▲▼で選択し、**OK** を押して決定します。明るさを◀▶で選択し、**MENU** を押して決定します。



■アラーム



アラームメニューでは、動体検知録画時あるいは赤外線感知録画時に本体からアラーム音を出力する設定を行うことができます。

お買い上げの初期状態では、アラームは双方 [OFF] に設定されています。

アラーム音量については、システムメニューから設定します。45ページをご確認ください。

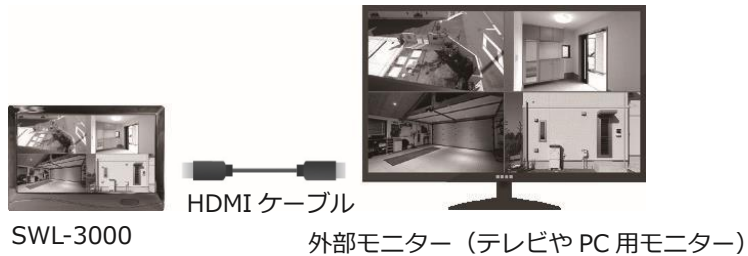
【タッチパネル】 設定したい項目をタッチします。

【リモコン】 設定したい項目を▲▼で選択し、(OK) を押して決定します。





- ※ アラーム鳴動を止める場合は画面をタッチしてください。
- ※ 検知からアラーム鳴動までに時間がかかることがあります。

■外部モニター接続



本体モニターの映像は、HDMI 入力端子を備えているテレビや PC モニターに映すことができます。接続する際は、HDMI ケーブル（別売）をご用意ください。

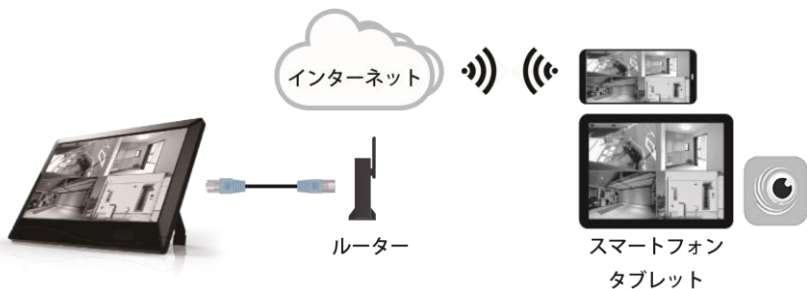
- ① 本体の電源を切ります。背面の電源ボタンを長押しするか、リモコンの  を押します。
※ 本体の電源を切らずに HDMI ケーブルを接続すると、正しく映像が表示されないことがあります。
- ② HDMI ケーブルを本体の HDMI 端子に接続し、もう一方を外部モニターの HDMI 入力端子に接続します。
- ③ 本機と外部モニターの電源を入れ、外部モニターの入力切替を HDMI に切り替えます。
- ④ 映像が表示されたら接続完了です。
- ⑤ 操作はリモコンで行います。本体の受光部へリモコンを向けて操作します。
- ⑥ 映像出力を本機のモニターに戻す場合は、接続している HDMI ケーブルを外してください。

- ※ 外部モニター接続中は、タッチパネル操作はできません。
- ※ 外部モニター接続中は、カメラ音声も外部モニターから出力されます。スピーカーを内蔵していない PC モニターを接続すると、音声を聞くことができなくなりますのでご注意ください。
- ※ 外部モニターにはカメラ音声は正しく出力されないことがあります。
- ※ リモコンの操作方法は、**22** ページおよび各種設定の【リモコン】部分をご確認ください。
- ※ 外部モニター接続中に  を押すと、外部モニターへ表示する画面の解像度を変更されます。480P と 1080P を切り替えます。モニターの環境に応じて切り替えを行ってください。
- ※ 外部モニターの映像表示を本機のモニターに戻した際に、画面表示解像度が正しく切り替わらないことがあります。この場合は、本体の電源を切り、再度電源を入れてください。
- ※ 接続する外部モニターの操作につきましては、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

■スマートフォン・タブレットの接続準備

本体をインターネット回線に接続すると、カメラの映像を外出先のスマートフォンやタブレット上で表示したり、録画ファイルを再生したり、静止画を保存したりすることができます。

また、インターネット回線に接続すると、1時間に1回自動で時刻合わせします。



●ご用意いただくもの

- 有線 LAN ポートつきルーター（インターネットサービスプロバイダ—契約が必要です）
- スマートフォン・タブレット（iOS 9.0/Android 4.0 以上）
- 専用アプリ GoCamPro（App Store/Google play）
- LAN ケーブル（別売）

最初に、ルーターの有線ポートと本体の LAN 端子を LAN ケーブルで接続します。

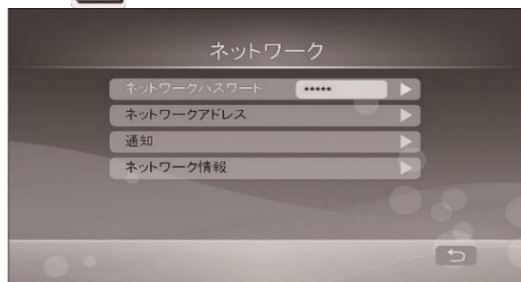


接続が完了したら、次ページからの手順に沿ってネットワーク設定を行います。

■ネットワーク設定

タッチパネル：> →  →  → ネットワーク

リモコン：(MENU) →  → (OK) → ネットワーク → (OK)



ネットワークパスワード

スマートフォン・タブレットから
本体へ接続する際に入力するパス
ワードを設定します。

【タッチパネル】お好みのパス
ワードをタッチで入力し、最後
に Enter をタッチします。

【リモコン】▲▼◀▶で文字を選択し、(OK)を押すと一文字ずつ入
力することができます。お好みのパスワードを入力したら最後に
Enter を選択し、(OK)を押して決定します。



- ※ パスワードは12文字まで設定できます。大文字小文字は区別されます。大文字の入力はShiftキーをタッチし選択状態にした後の一文字のみ有効になります。
- ※ 安全のため、パスワードは定期的に変更することをお勧めします。

ネットワークアドレス

お使いのルーターに接続する際の IP アドレスの割り当て方を設定します。

DHCP あるいは固定 IP のいずれかを選びます。

お買い上げの初期状態では [DHCP] が選択されています。



DHCP : IP アドレスなどの情報が自動的に割り当てられます。

- ※ お使いのルーターに DHCP サーバー機能がある場合は、DHCP を選択してください。通常は初期状態の DHCP のままご使用ください。

初めて設定する場合は、設定完了後 **73** ページのネットワーク情報へ進みます。

固定 IP : 手動で IP アドレスや必要項目を入力する必要があります。

【タッチパネル】 IP アドレス割り当てをタッチし、DHCP か固定 IP を選択します。

【リモコン】 ▲▼で項目を移動します。▲▼◀▶でメニューに表示される必要項を入力し、最後に Enter を選択し、**OK** を押し決定します。

● 固定 IP を選択する場合

固定 IP を設定する場合は、以下の情報が必要です。

- IP アドレス
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ
- DNS サーバー

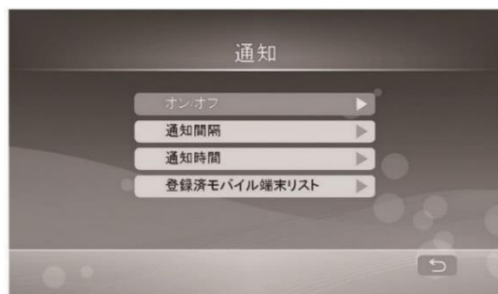
※ 各情報はお使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。

通知

動体検知・赤外線感知時にメッセージで通知します。本機能を使用するには、先にスマートフォン・タブレットと本体の接続を完了し、通知の登録を行う必要があります。(76 ページ)

お買い上げの初期状態では [OFF] に設定されています。

※ 本機能を使用する場合は、動体検知または赤外線感知を有効にしてください。



○ オン / オフ


スマートフォン・タブレットへの通知のオン / オフを設定します。

【タッチパネル】 オンかオフのいずれかをタッチします。

【リモコン】 オンかオフを▲▼で選択し、**OK** を押して決定します。

○ 通知間隔


メッセージ通知の間隔を設定します。2・5・10・20・30 分間から選択します。

【タッチパネル】 お好みの時間をタッチし、 をタッチします。

【リモコン】 お好みの時間を▲▼で選択し、 を押して決定します。

○ 通知時間


メッセージ通知を受け取る時間帯を設定します。


【タッチパネル】 開始・終了時刻を設定し、 をタッチします。

【リモコン】 開始・終了時刻を▲▼◀▶で選択し、 を押して決定します。

○ 登録済モバイル端末リスト

登録されているスマートフォン・タブレット一覧を確認および削除できます。

【タッチパネル】 登録済のスマートフォン・タブレットを削除する場合は、登録名をタッチし、 をタッチします。

【リモコン】 登録済のスマートフォン・タブレットを削除する場合は、登録名を▲▼で選択し、 を押して決定します。

ネットワーク情報

現在のネットワーク情報を確認できます。



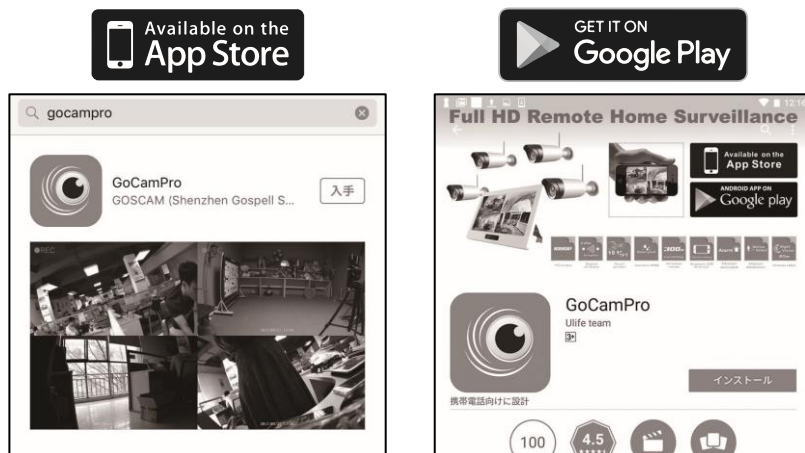
“ネットワークの準備ができました。”という表示が出ていれば、ネットワーク設定は完了しています。

- ※ 上記のように表示されない場合は、表示を更新するために一度ライブ画面を表示し、再度『ネットワーク情報』を開いてご確認ください。それでも上記のように表示されない場合は、一度ライブ画面を表示してから本体の電源を切り、10秒程度経ってから再度電源を入れて「ネットワーク情報」をご確認ください。(ネットワーク環境によってはローカルIP取得のために一度ルーターの電源を入れなおす必要が生じる場合があります。)
- ※ 情報取得ができない場合は、ネットワーク管理者あるいはお使いのルーターを設定した方に詳細を確認してください。
- ※ アプリに接続する場合は、ライブ画面表示にしてください。本体でメニューを開いているとアプリにカメラ映像が表示されません。メニューを閉じて、ライブ画面に戻ってください。
- ※ 本体の映像をインターネット上に送るには上り回線速度 4Mbps 以上を推奨します。4Mbps に満たない場合、映像のフレームレートが下がり、かくかくした映像になります。

■スマートフォン・タブレットの接続

『ネットワーク情報』の“ネットワークの準備ができました。”という表示を確認後、スマートフォン・タブレットの接続を行います。

- ① 専用アプリ『GoCamPro』をダウンロードします。



【iOS】App Storeで『GoCamPro』を検索し、ダウンロードし、インストールします。

【Android】Google playで『GoCamPro』を検索し、ダウンロードし、インストールします。

- ② アプリを開き、接続する本体を登録します。

【iOS】アプリを開き、右上の『+』をタップします。

【Android】アプリを開くと、自動的に新規登録画面が開きます。

名前：任意の名前を入力します。(必須)

ID : デバイス ID を入力します。『QR コード』をタップし、ネットワーク情報内に表示されている QR コードを読み取ると入力を省略できます。

パスワード : 設定した『ネットワークパスワード』を入力します。



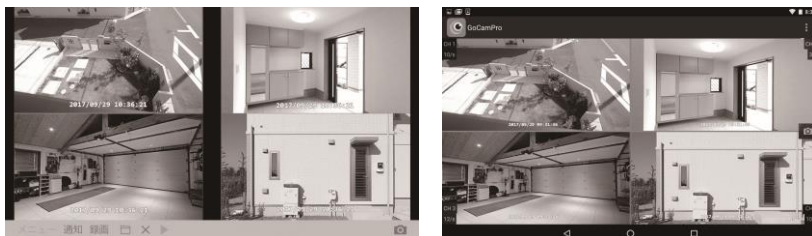
【iOS】入力後、表示したい CH 番号を選択し、保存をタップします。

【Android】入力後、表示したい CH 番号を選択し、新規追加をタップします。

③ カメラ映像を確認します

【iOS】登録した本体をタップし、下部の『▶』をタップし、カメラ映像が表示されたら接続完了です。

【Android】『▶』をタップし、カメラ映像が表示されたら接続完了です。



- ※ 本体でメニューを表示していると、スマートフォン・タブレットにカメラ映像が表示されません。スマートフォン・タブレットでカメラ映像を確認する場合は、本体のメニューを閉じてください。
- ※ 最大 3 ユーザーまで同時にアクセスできます。
- ※ アプリでは音声は出力されません。

■アプリの機能

アプリにはライブ画面表示以外にも機能があります。

【iOS】



① ② ③ ④ ⑤

⑥

① 通知

動体検知・赤外線感知時のメッセージ通知のオン / オフを設定します。オンにする場合は、名前を入力します。名前は初期設定では [iPhone] または [iPad] と入力されており、そのまま使用することができます。登録した名前は **72** ページに説明のある『登録済モバイル端末リスト』に表示されます。

- ※ 名前を変更する場合はアルファベットと数字で入力してください。日本語を使用するとエラーの原因となる場合があります。

② 録画

手動録画の設定を行います。

③ 再生

記録媒体を選んで、録画データを再生します。

④ 戻る

ライブ画面が静止画になります。左上に表示される『登録モニター一覧』をタッチすると『登録モニター一覧』を表示します。

⑤ ライブ画面表示

表示中は反応しません。

⑥ 静止画記録

タップすると表示されている各カメラの静止画をアルバムに保存します。

※ アプリでは音声は出力されません。

【Android】



① 登録モニター一覧

登録済の本体の一覧を表示します。新規追加や削除を行います。

② お知らせ通知設定

動体検知・赤外線感知時のメッセージ通知のオン / オフを設定します。オンにする場合は名前を入力します。登録した名前は **72** ページに説明のある『登録済モバイル端末リスト』に表示されます。

※ 名前の入力にはアルファベットと数字を使用してください。日本語を使用するとエラーの原因となる場合があります。

③ 再生

記録媒体を選んで、録画データを再生します。


④ リモート録画設定

手動録画の設定を行います。

⑤ 詳細

アプリバージョンやネットワーク情報を確認できます。

⑥ 静止画記録

カメラ映像画面に表示されている  をタップすると各カメラの静止画をアルバムに保存します。

※ アプリでは音声は出力されません。

■故障かなと思ったら


修理を依頼される前に下記の項目をご確認ください。

カメラおよび本体関連

症状	確認事項
カメラの映像がモニターに表示されない	<ul style="list-style-type: none">●カメラと本体の電源は入っていますか？ (P.24)●カメラと本体にアンテナは接続されていますか？ (P.24)●カメラと本体はお互いに電波が届く場所に設置されていますか？●カメラのペアリングは済んでいますか？ (P.60)●省電力モードでモニターの OFF 設定をしている場合、モニターが休止状態の可能性があります。モニターをタッチするか、リモコン操作をして表示を復帰させてください。(P.45)●『カメラ表示』はオンになっていますか？ (P.62)●カメラと本体のアンテナが向き合うように設置環境を見直してください。
はじめはカメラ映像を受信していたが急	<ul style="list-style-type: none">●本機と同じ 2.4GHz 帯の電波を使用する機器が近くにありませんか？ (例：無線 LAN 機器、Bluetooth 機器、電子レンジなど)

<p>に映らなくな った</p>	<p>電波の干渉の原因となり、カメラ映像信号が本体に送信されない可能性があります。互いの位置を離すなど、設置状況を見直してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●カメラを再度ペアリングすることで改善する可能性があります。ペアリングをお試してください。 (P.60) ●『設定初期化』(P.44)を行うことで改善する可能性があります。『設定初期化』の後には、再度録画設定を行ってください。
<p>カメラの映像 が見えづらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラのレンズが汚れていませんか？ ●周辺的环境によりきれいに映らないことがあります。(極端に明るい場合、明暗の差が激しい場合など。) ●『カメラ輝度』(P.64)と『モニター輝度』(P.44)の調整をお試してください。
<p>カメラの映像 がコマ送りに なる 受信状況が悪 い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電波の受信状況は良好ですか？ ●電波に干渉する機器が周辺にありませんか？本機と同じ 2.4GHz 帯の機器（無線 LAN 等の通信機器）が近くにあると、映像送信の妨げとなることがあります。 ●近隣に電波塔等がありませんか？

	<ul style="list-style-type: none"> ● 『解像度・画質設定』(P.62) を調整することで改善することがあります。 ● 『表示レスポンス』(P.64) を調整することで改善することがあります。 ● カメラを複数台設置すると、仕様により、コマ送りに見えることがあります。 ● カメラを複数台設置する場合は、カメラ同士の距離を 1m 以上離してください。 ● 降雨時や降雪時は受信状況が悪くなる時があります。また、カメラのアンテナに直接雨や雪、蜘蛛の巣などが触れると、送信状況が悪くなります。カメラの設置環境をご確認いただき、アンテナ部に物理的な干渉がある場合は取り除いてください。 ● 本機を複数セットお使いの場合は、本体同士が干渉することがあるため、本体同士の距離を 5m 以上離して設置してください。
<p>200m の無線到達距離を満たしているにもかかわらず受信できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 200m はあくまでも目安です。外部電波の干渉や壁等の遮蔽物がない見通しでの距離です。 ● カメラと本体の間に遮蔽物があると正しく受信できません。設置環境を見直してください。(P.52) ● 設置場所の移動ができないなどの場合は別売のアンテナ延長ケーブルをお試してください。

<p>カメラのペアリングができない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラの電源は入っていますか？ ●ペアリングの際に、カメラがペアリングモードになっているかご確認ください。(P.60)
<p>外部モニターにカメラ映像が出力されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●外部モニターの電源は入っていますか？ ●外部モニターは正しい手順で接続しましたか？(P.66) ●HDMI ケーブルは正しく接続されていますか？(P.66) ●入力切替は正しく設定しましたか？ ●外部モニター接続中に  を押して解像度の変更を試してください。
<p>音声が聞こえない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●『カメラマイクミュート』がオンになっていませんか？(P.44) ●『モニター音量』が0になっていませんか？(P.45) ●外部モニターにスピーカーは備わっていますか？
<p>動体検知が機能しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●『動体検知』はオンになっていますか？(P.51) ●動体検知の感度を『HIGH』に設定してみてください。(P.51) ●動体が正面から近づいてくるような場合は検知しないことがあります。

<p>意図しない動 体検知が発生 する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●木々の揺れや洗濯物、照明の点灯や消灯などを感 知しているかもしれません。カメラの向きや設置場 所を変えてみてください。 ●動体検知の感度を『MEDIUM』または『LOW』 に設定してみてください。
<p>夜間撮影時に 映像が映らな い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺に光源があると、より鮮明に夜間映像を取得 することができます。設置環境を調整してみてください。 ●ガラス越しの撮影は、赤外線がガラスに反射する ため、正常な撮影ができないことがあります。 ●赤外線照射距離（約 10m）を超える対象物は正 しく撮影できません。
<p>映像にチラつ きがある</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●撮影範囲に蛍光灯があると、明暗のチラつきが見 えることがあります。カメラの向きや設置場所を変 えてみてください。
<p>アラームが鳴 らない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●『アラーム』設定がオフになっていませんか？ (P.65) ●『アラーム音量』が 0 になっていませんか？ (P.45) ●『アラーム』は一度鳴動した後、再度『動体検 知』および『赤外線感知』を確認しても、鳴動まで に一定時間かかる場合があります。

録画関連

症状	確認事項
録画されない	<ul style="list-style-type: none"> ●SD カード、USB メモリーあるいは外付 HDD は正しく接続されていますか？（本製品は USB バスパワー駆動のハードディスクには対応していません。） ●SD カード、USB メモリーあるいは外付 HDD は正しくフォーマットされていますか？（P.38） ●SD カード、USB メモリーあるいは外付 HDD は認識されていますか？（P.38） ●SD カードあるいは外付 HDD に十分な空き容量がありますか？（P.38） ●記録媒体の設定は間違っていないですか？（40 ページ） ●メニューを表示するとすべての録画は停止します。 ●『録画モード』が『通常』に設定されていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> 『通常』に設定すると、空き容量がなくなると録画を停止します。（P.37） ●『日時設定』は行っていますか？（P.36） ●『録画』設定は行っていますか？（P.47） ●『スケジュール』設定は正しく設定されていますか？（P.48） ●録画したいカメラの表示が OFF になっていませんか？（P.62）

	<ul style="list-style-type: none"> ●手動録画は、メインメニュー画面に移動すると録画が解除されます。再度設定を行ってください。あるいは、『スケジュール録画』をご設定ください。(P.48) ●『スケジュール録画』を実行中は、他の録画機能は停止いたします。
<p>動体検知録画および赤外線検知録画が実行されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●『スケジュール録画』が有効になっていませんか？『スケジュール録画』が有効な場合は、『動体検知録画』および『赤外線感知録画』は無効となります。 ●『動体検知録画』および『赤外線感知録画』は録画終了後に再度検知および感知が作動しても、録画開始までに一定時間必要となります。連続した録画をご希望の場合は『スケジュール録画』を設定してください。
<p>録画画質が粗い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●『解像度・画質設定』を調整してください。(P.62) ●『表示レスポンス』を調整してください。(P.64) ●夜間映像は白黒撮影になります。 ●電波に干渉する機器が周辺にありますか？

ネットワーク・アプリ関連

症状	確認事項
<p>アプリ上で本体が検出されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●『ネットワーク情報』をご確認いただき、『ネットワークの準備ができました。』の表記が確認できなければ、再度ネットワークアドレスを設定してください。(P.70)

	<ul style="list-style-type: none"> ●パスワードは『ネットワークパスワード』と同じものを入力してください。(P.69) ●本体とルーター間の LAN ケーブル (別売) は正しく接続されていますか? (P.68) ●ルーターの電源は入っていますか? ●インターネットサービスプロバイダーの契約はありますか?
映像がかくかくしている	●本体の映像をインターネットに送信するには 4Mbps 以上の上り回線速度が必要です。
アプリ上にライブ映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体で各種設定を行っている間は、映像が表示されません。メニュー画面を閉じ、ライブ画面に戻ってください。 ●ネットワーク環境が十分ではない可能性があります。 ネットワーク環境の安定した場所で再度接続を試みてください。
スマートフォン・タブレットに『通知』が来ない	<ul style="list-style-type: none"> ●『通知』設定はオンになっていますか? 本体設定 (P.71) アプリ設定 (P.76) ●『動体検知』設定はオンになっていますか? (P.51) ●スマートフォン・タブレットのアプリの通知設定は許可されていますか?

■仕様

カメラ	
イメージセンサー	1/2.7 インチカラー CMOS
解像度	1920×1080 約 200 万画素
レンズ	f=3.9mm/F2.0
水平画角	約 85 度
最低被写体照度	3Lux
内蔵マイク感度	-38dB
赤外線 LED	15 基
赤外線照射距離	約 10m
赤外線感知範囲	水平約 65 度 5m
電源	DC12V
消費電流	最大 330mA
外形寸法	Φ55×100(D)mm
質量	約 340g
動作温湿度範囲	-10~+50℃ 15~85%RH(結露無きこと)
本体	
モニターサイズ	10.1 V 型 LCD タッチスクリーン
解像度	1024×600
タッチパネル	加圧式 (抵抗膜方式)

カメラ接続可能台数	最大 4 台 ※増設用カメラ SEC-WL3000 (別売)
フレームレート (最大)	1080P : 1 台 30fps、4 台 15fps 720P : 1 台 30fps、4 台 25fps VGA(480P) : 1 台 30fps、4 台 30fps
アラーム出力	最大約 70dB (正面 1m)
HDMI 端子	HDMI タイプ A
LAN 端子	RJ-45
SD カードスロット	最大 128GB (SDXC/SDHC 対応)
USB 端子	外付ハードディスク : 最大 3TB USB メモリー : 最大 128GB (USB2.0、USB-A)
電源	DC12V
消費電流	最大 920mA
外形寸法	255(D)×173(H)×38(D)mm
重量	約 820g
動作温湿度範囲	0~+40℃ 15~85%RH (結露無きこと)
リモコン電池	コイン型リチウム電池 CR2025

録画	
記録媒体	SD カード 最大 128GB(SDXC/SDHC)※別売 ハードディスク 最大 3TB(USB2.0)※別売 USB メモリー 最大 128GB
録画解像度	1920×1080 / 1280×720 / 640×480
フォーマット	FAT32
ファイル形式	.AVI
録画機能	スケジュール、動体検知、赤外線感知、手動録画
録画モード	通常（容量がなくなると録画停止）上書き（古いデータを削除し録画継続）
再生	本体、パソコン、iOS/Android 端末
通信	
周波数帯域	2406~2475MHz
スペクトラム拡散	周波数ホッピングスペクトラム拡散方式
データレート	最大 12Mbps
直角位相振幅変調	16QAM/QPSK BPSK
伝送利得	最大出力 20dBm カメラ：2dBi、本体：5dBi
電波送受信距離	約 200m（見通し）
アプリ	
専用アプリ	GoCamPro（App store / Google play）
対応 OS	iOS 9.0 以降 Android4.0 以降
同時アクセス数	最大 3 ユーザー

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

- 修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は、お買い上げの販売店へご相談ください。販売店に相談できない場合は、下記へお問い合わせください。

株式会社セレン

TEL : 03-5911-1045

FAX : 03-5911-1046

E-mail : info@selen.co.jp

受付時間

平日（土日祝日除く）

10:00~18:00

- ※ 通話・通信料金は、お客様ご負担になります。
 - ※ お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
 - ※ 利用目的の範囲内で当該製品に関連する関係会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。
- 保証書（一体）
 - 保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店」などの記入をお確かめの上、販売店から受けとっていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
 - 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
 - 保証期間中の故障は保証書の内容に基づき無料修理となります。無償商品交換ではありません。
 - 補修用性能部品の保有期間
 - デジタルワイヤレスカメラセットの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

○ 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を利用することがあります。
- 部品共通化のため、一部予告なしに仕様や外観を変更することがあります。

○ 修理を依頼されるときは（持込修理）

- 異常があるときは、電源を切り使用を中止して、必ず専用 AC アダプターをコンセントから抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

◆ 保証期間中は…

保証書の規程にしたがって、当社が修理をさせていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

◆ 保証期間が過ぎているときは…

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

◆ 修理料金のしくみ…

修理料金は、技術料、部品代などで構成されています。

技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。

部品代：修理に使用した部品代金です。

デジタルワイヤレスカメラセット保証書

持込修理

本書は、取扱説明書・本体などの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書内容にそって当社が無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときは、本書と製品をご持参の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。

また、本書は再発行しませんので、紛失しないように、大切に保管してください。

1. 保証期間内でも、次の場合は有料修理になります。

イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。

ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。

ハ) 火災、天災地変（地震、風水雪害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

二) 本書のご提示がない場合。

ホ) 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。

ヘ) 消耗部品の交換。

ト) 一般家庭用以外（例えば業務用）にご使用の場合の故障、損傷。

2. 出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けめます。

3. 修理で取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、当社で引き取らせていただきます。

4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

5. ご転居またはご贈答などでお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、当社へご相談ください。

型名	SWL-3000	保証期間	1年間（付属品を除く）
お客様	お名前		
	ご住所		
★お買い上げ日			
★販売店			
修理メモ			

この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

修理のために必要なおお客様の個人情報を当社から修理委託している保守会社などに提供する場合がございますが、個人情報保護法および当社の個人情報保護規定を遵守させていただきますのでご了承ください。

株式会社 セレン 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-11-6 相馬ビル 電話 03-5911-1045